

令和6年度 学校だより



# 丘の学び舎

所沢市立上新井小学校  
8月号  
児童数 764名  
校長 伊藤 公雄

## ＜夏休みならではの体験を＞

終業式の日、担任は、一人一人に通知表を渡していきます。ドキドキの緊張感もあるのでしょうか、どの子もみな真剣な表情で、担任の先生の話聞いていました。1学期の頑張りをほめるとともに、2学期の目標を持てるようにしたいと思い、担任も最後の最後まで気を抜けません。最終下校の様子を見るに、担任の思いは子供に伝わったと感じているところです。

終業式の次の週は、教育相談週間を設け、面談をするとともに、教員の研修や特別教室の整理整頓を進めてきました。私たち教職員も、一旦ここで休みに入ります。サマーリフレッシュウィークは閉庁日となりますが、平日は日直がおりますので、緊急連絡等がありましたら、学校に連絡をしてください。

### ■CBT化に対応するためのICT研修

先日、6年生で行う全国学力学習状況調査が、CBT化する予定であるとのニュースがありました。埼玉県では、昨年度より、4年生以上で実施する調査ではすでにCTB化していますので、これからはこの方法が主流となることでしょう。

そこで、GIGA端末を使う力を子供たちに身に付けさせるために、授業では『**スクールタクト**』の活用機会を増やしています。また、ドリル学習の『**ミライシード**』にも取り組ませています。『ミライシード』は夏休みの課題の一つにしていますので、保護者の方もぜひ画面を覗いてみてください。

さらに、教員向けには、実際のテスト画面を使って、ロールプレイング研修を行いました。いわゆるカラーテストとは異なり、最初は子供も戸惑うのではないかと思います。少しずつ試行しながら、指導方法を研究していきます。

採点、分析はAIが得意なようですが、褒めたり励ましたりするのには教員ですので、改めて子供に正対する仕事の楽しさと難しさを感じています。



### ■学校保健委員会

保護者の方にも参加していただき、先月号で紹介した「心のエネルギープロジェクト」等について講演会を開催しました。

子供にSOSを発する力を身に付けさせるにはどうしたらいいか、子供のSOSを受け止める力を身に付けるにはどうしたらいいかについて、考える機会となりました。

### ■学校集金(9/12)のお願い

年度当初にお伝えしたとおり、2学期分を引き落とさせていただきます。残高の確認をお願いします。(金額は、各学年から年度当初にtetoru配信しています。)

#### 【子供たちへ】

#### ■■■夏の思い出を教えてね。■■■

Chromebookから入力してみよう。昨年度もみんなに聞いたところ、たくさんの楽しい話を聞かせてもらえました。花火、キャンプ、海水浴、流れ星、お祭り、台風等、夏らしい体験が多くありました。

校長先生は、コロナ開けから復活した年一回の恒例の集まりで、神戸に行ってきます。あの震災から30年も経つのですね。 → [回答フォームへのリンク](#)

※[学校ブログR6](#)をご覧ください。